

東京理科大学と葛飾区との連携による公開講座

葛飾の農業の 記憶と未来

2024.8.23 金 10:30-12:00

東京理科大学 葛飾キャンパス

講義棟2F 201教室

対象：15歳以上の方

受講料
無料

先着
50人

葛飾に水田や畑がたくさんあった頃をご存じでしょうか？
また懐かしい記憶をお持ちの方もいるかもしれません。

本講義は、江戸時代から続く土地を受け継ぎ、水元地域で
農業を続けていらっしゃる木下 憲明氏を話し手とし、
講師によるインタビュー形式で行います。



葛飾区の農業は、地形や水利を活かし、生活に密着した都市近郊農業
として営まれてきました。工業化、宅地化によりその数は減少してい
ますが、カブやネギを始めとする葛飾野菜はブランド化しています。

農と結びついた葛飾の風景を、グループワークの形で共有するところ
から始め、未来へ続く農について考えていきます。



農や食育、葛飾の地域づくりに関心のある方のご参加をお待ちしています。

講師紹介

宇田川 彩 講師

東京理科大学 教養教育研究院
葛飾キャンパス教養部



専門は文化人類学。これまで、南米アルゼンチンや中東イスラエルにて、長期間のフィールドワークに従事してきました。自身の研究では、世界に住むユダヤ人の文化や記憶について調査しています。授業ではスペイン語の他、文化人類学の方法論、中東地域の文化について教えています。

今回の公開講座の内容は、2024年前期に学部学生を対象として開講中のゼミナール、「金町を知る」の調査結果に基づいています。文化人類学の方法を用いて地域を知り、聞き書きをすることの魅力をお伝えしたいと願っています。

お申込み

東京理科大学ホームページからお申込みください。

(<https://www.tus.ac.jp/event/entry/pr/20240823/>)



▲東京理科大学HP

申込期間: **7/29** (月) 8:30 >>> **8/16** (金) 17:00

定員に達し次第、募集は終了となります

※ HPからのお申込みが難しい場合は、東京理科大学 葛飾統括課 地域連携室までご連絡ください。

持ち物

葛飾の農業や田園風景などに関連する写真や資料(デジタルも可)をお持ちの場合は、ぜひご持参ください。



アクセス

東京理科大学 葛飾キャンパス
(葛飾区新宿 6-3-1)



金町駅方面から
徒歩でお越しの場合

自転車でお越しの場合

※ 会場にお越しの際は公共交通機関をご利用ください。
(駐車場はありません)

お問合せ

- ① 東京理科大学
葛飾統括課 地域連携室
☎ 03-5876-1546
- ② 葛飾区教育委員会事務局
生涯学習課 区民大学係
☎ 03-5654-8475

※ ①・②とも問合せは平日9時～17時までです。
※ 8月13日(火)～8月21日(水)の平日は、問合せ先は②のみとなります。
※ 8月16日(金)まではHPから申込み可能です。

※ 状況により内容が変更になる場合があります。

主催 東京理科大学／葛飾区教育委員会